

クリスマスを迎えるにあたって

2024年度 典礼委員会

今年のプラクティス・ウィッシングのテーマ

「クリスマスの輝き」

Christmas Twinkle

～私たちの輝きを集めて、クリスマスの希望の光となるように～



1億1000万人以上の人々が故郷を追われている今、様々な国、地域での分断、戦闘が拡がっています。「決してあなたを置き去りにしない、いつもともにいる」と言われるイエスのみこころ（聖心）の愛は、暗闇でも光となって輝きます。

私たちもその光を受けています。その光は私たちの心を照らし、また、助けを必要とする方々を照らし出します。その方々を忘れずに、心に抱き、行動することで、私たちも光の一部となります。ささやかでも、一人ひとりが希望の輝きとなり、その輝きを集めて大きな光となって暗闇を照らすことができますように。

その光は閉校後も輝き続けるでしょう。

それを象徴するように、クリスマス・ウィッシングでは、聖歌と祈りを捧げ、クリスマスの喜びときらめきを、だんだんひろがって大きな光となるよう分かち合いましょう。そのためにもクリスマス・ウィッシングの練習に力を入れましょう。歌声は深い沈黙を味わい、祈りの心を届ける時に美しく澄んだ歌声となります。

そして、平和を願い求めるために一致して、拡がる闇を食い止めていくためにも、静けさを深め、祈りを深めましょう。

クリスマス・プラクティス

～気づきと振り返りを大切に、祈りと行動のうちに実践する、自分の心の中に、校内に静けさを創り出してホームレスの方々のためにお米とカイロを集めて届ける。

（参考：辻邦生「詩への旅、詩からの旅」）